

UmbrellaのIPv6を無効にする方法を理解する

内容

[はじめに](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[概要](#)

[Mac OSX\(MAC OSX\)](#)

[Windows](#)

[Windows 7、8.1、および10](#)

[ポリシーエディタ](#)

[Windows 8](#)

はじめに

このドキュメントでは、UmbrellaのIPv6を無効にする方法について説明します。

前提条件

要件

このドキュメントに関する固有の要件はありません。

使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、Cisco Umbrellaに基づくものです。

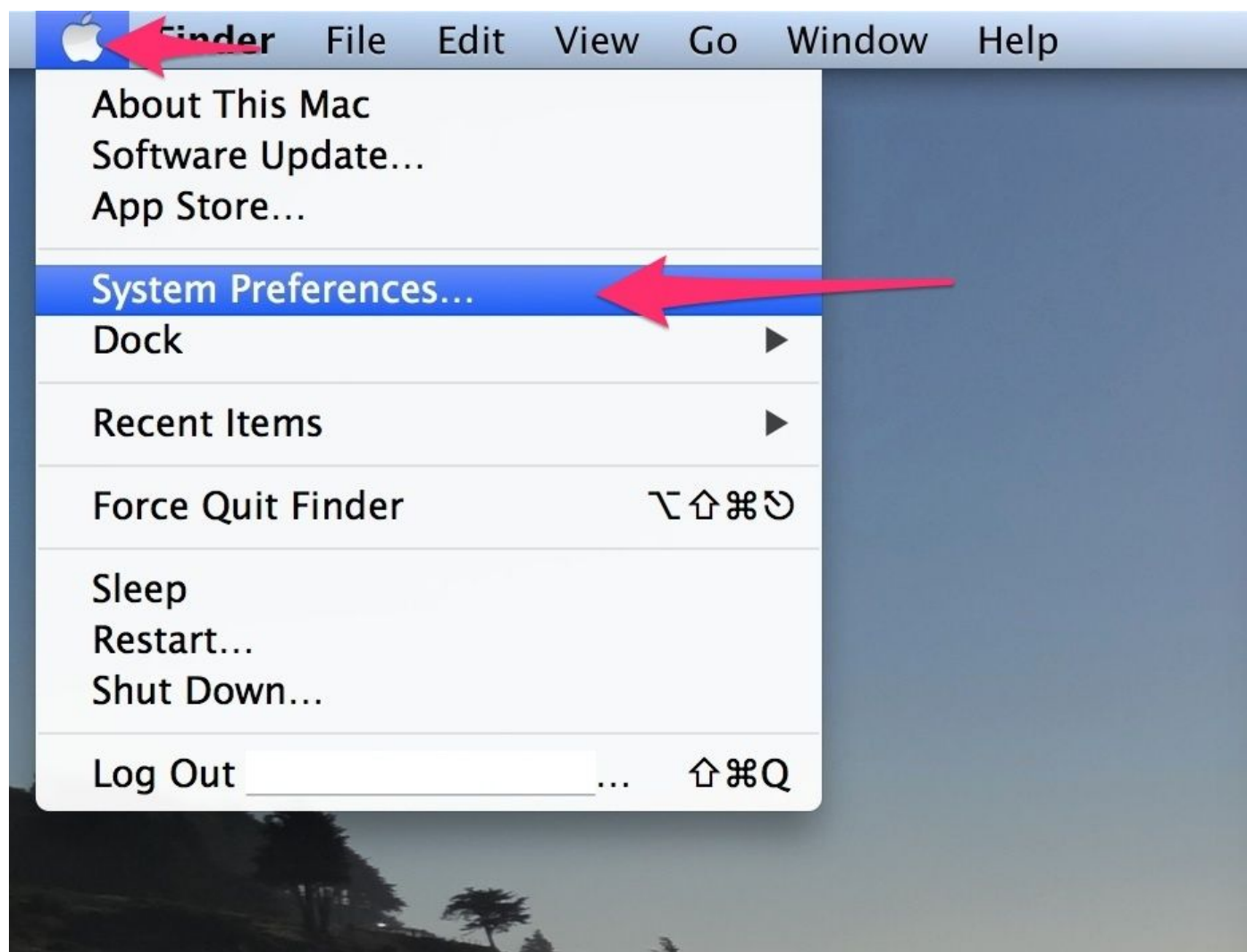
このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されました。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな（デフォルト）設定で作業を開始しています。本稼働中のネットワークでは、各コマンドによって起こる可能性がある影響を十分確認してください。

概要

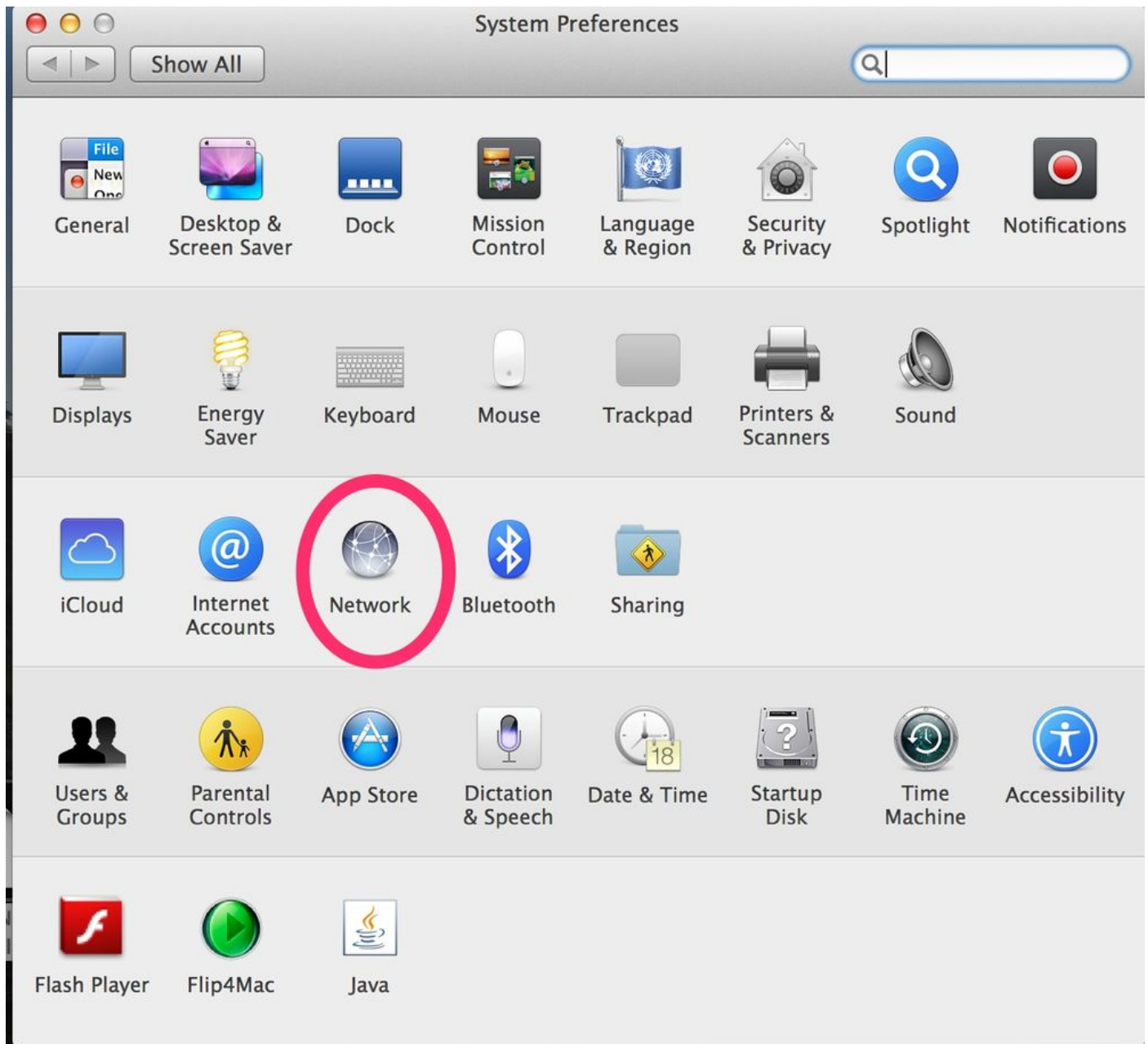
IPv6が有効な場合、Umbrellaの機能を使用できないことがあります。場合によっては、Umbrellaのサービスを介してフィルタリングを行うために、IPv6を無効にするよう求められることがあります。コンピュータのIPv6を無効にするには、オペレーティングシステムに応じて次の手順を実行します。

Mac OSX(MAC OSX)

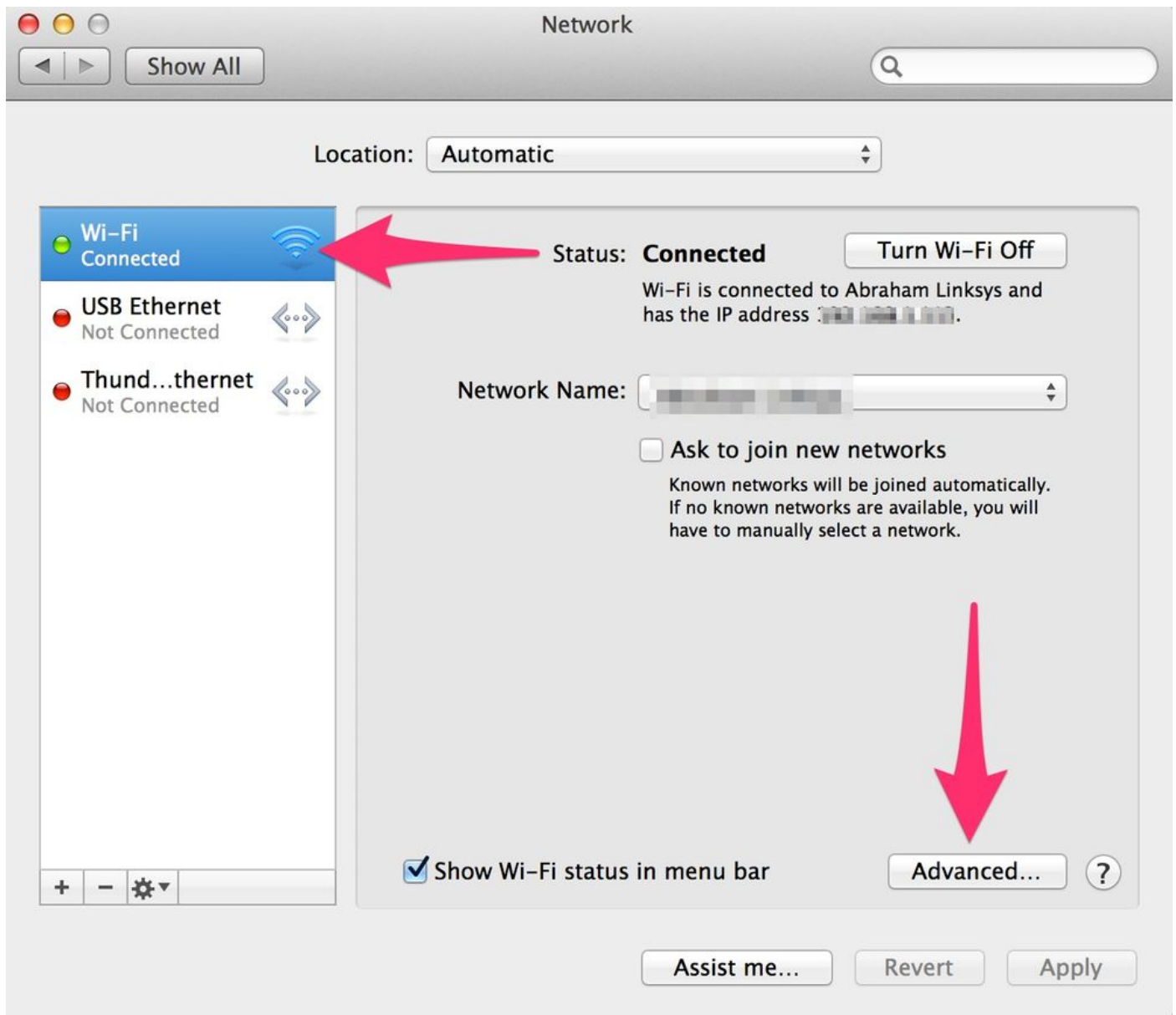
1. System Preferencesに移動します。



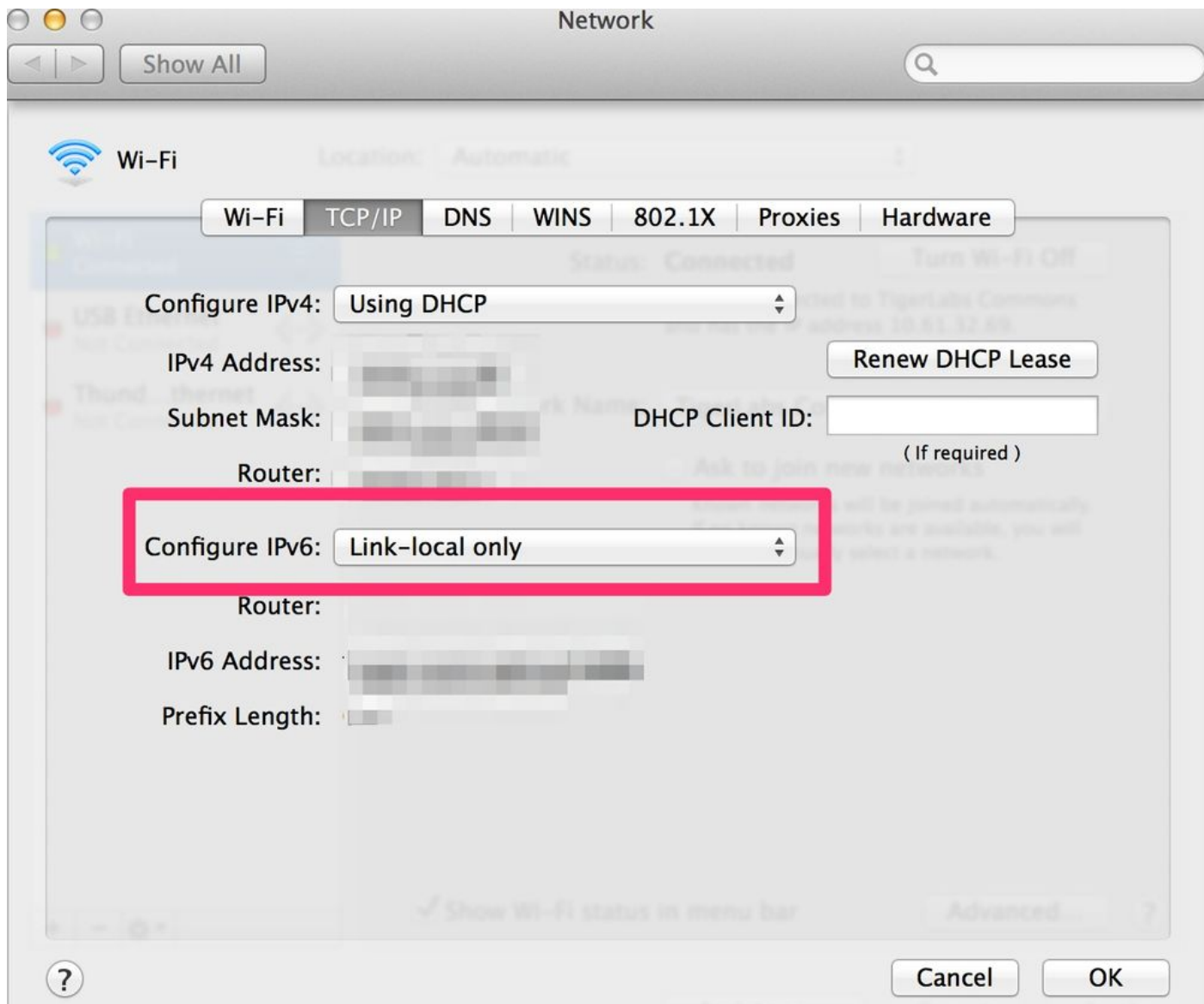
2. Networkを選択します。

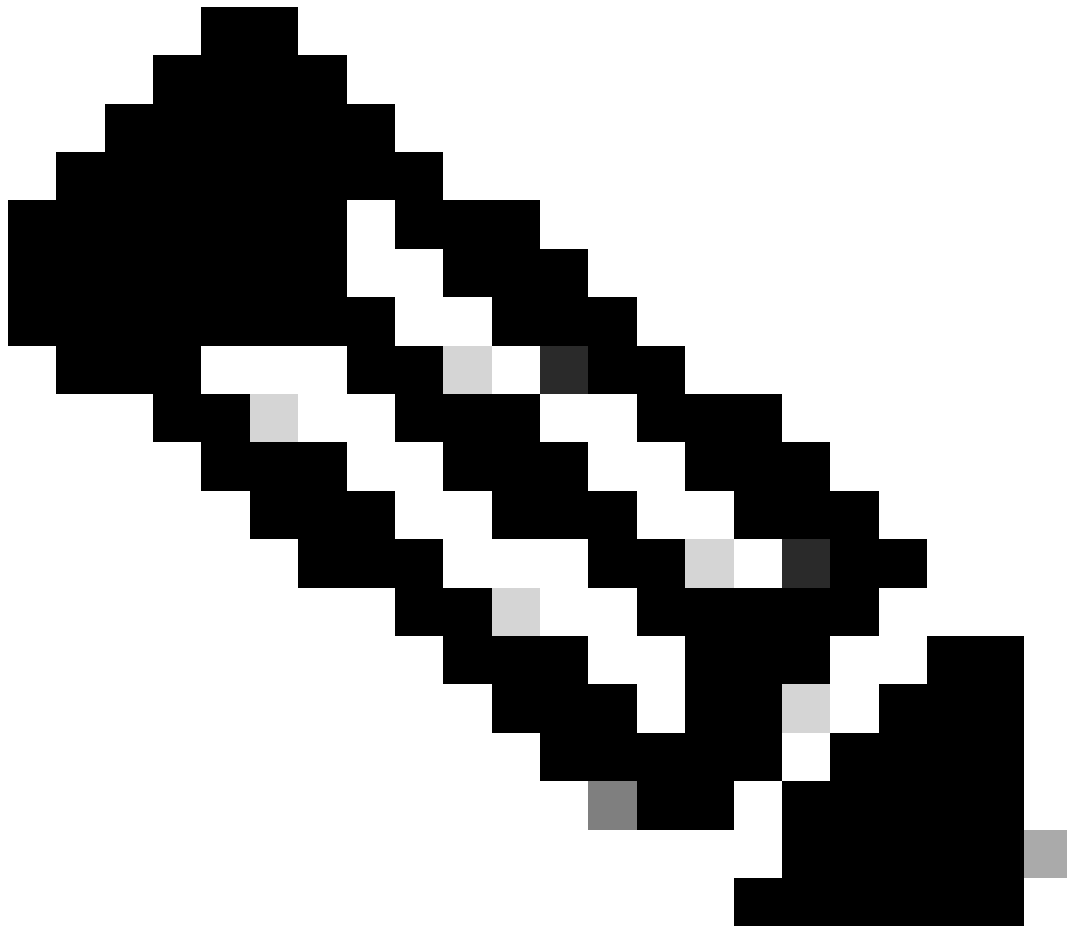


3. リストの最初の接続を選択し、Advancedを選択します。



4. [IPv6の構成]で[ローカルリンクのみ]または[オフ]を選択します。





注:OSXのバージョンによっては、オフにしてローカルリンクのみに設定することもできます。

Windows

WindowsでIPv6を無効にする方法は2つあります。1つ目はIPv6を完全に無効にする方法で、2つ目は現在のネットワークデバイスで無効にする方法です。方法2で無効にすることをお勧めします。ただし、方法1の方が容易です。

1. 完全に無効にする : Microsoftはこの問題を簡単に修正しました。この[Microsoft Support page](#)を参照して、「Disable IPv6」Microsoft FixItをダウンロードしてください。将来的に再び必要になった場合は、「Enable IPv6 FixIt」をダウンロードすることもできます。

2. ネットワーク接続のIPv6を無効にします。

これらの手順は、Windows 7、8、および10をカバーしています。

Windows 7、8.1、および10

ポリシーエディタ

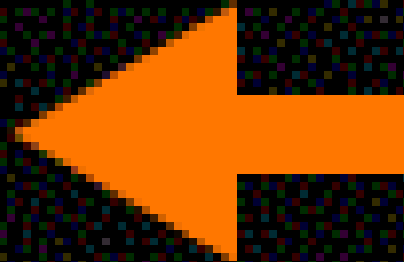
1. 「スタート」メニュー>「コントロール・パネル」を選択します。

MUSIC

Computer



Control Panel



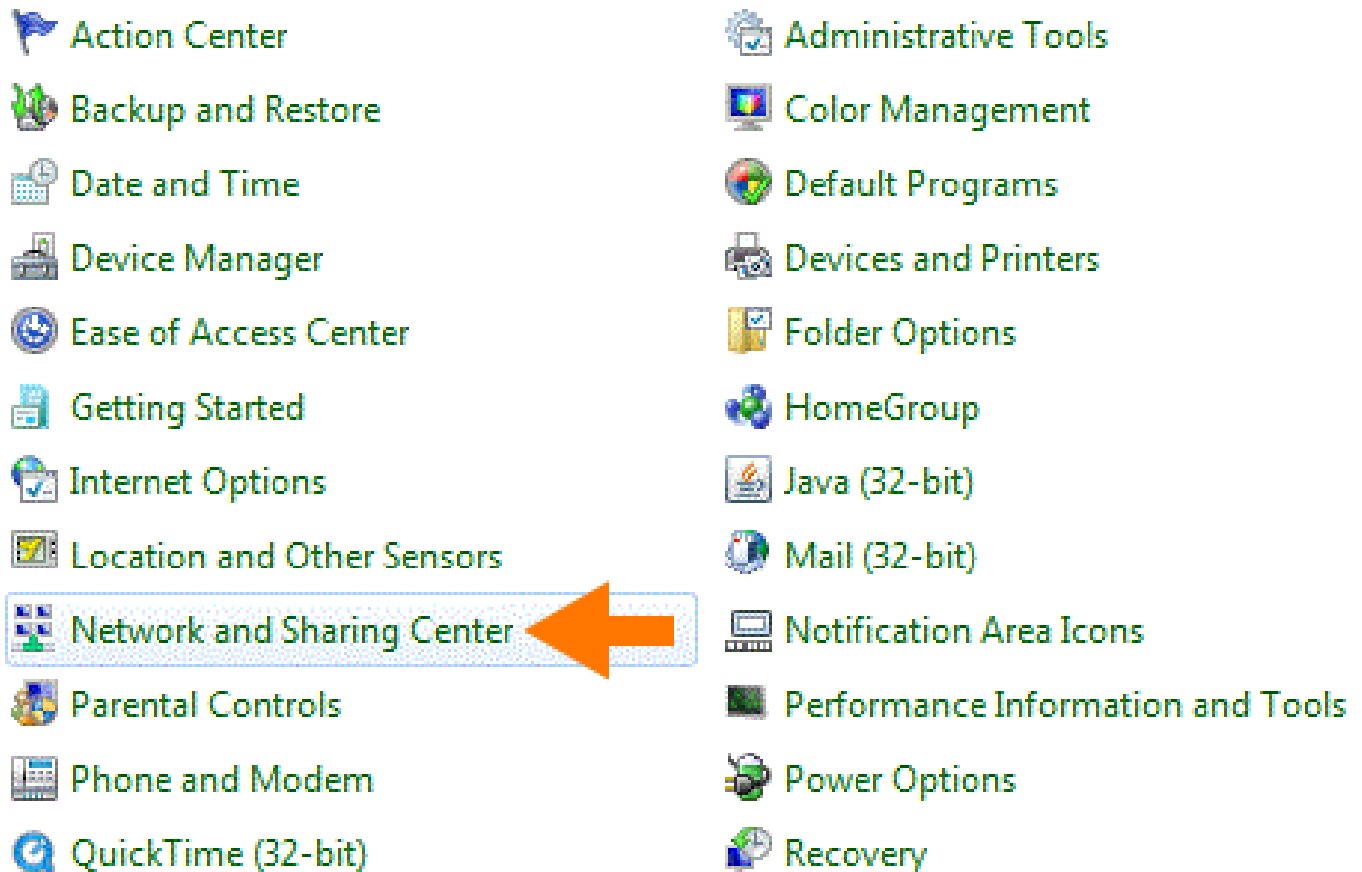
Devices and Printers

Default Programs

Administrative Tools

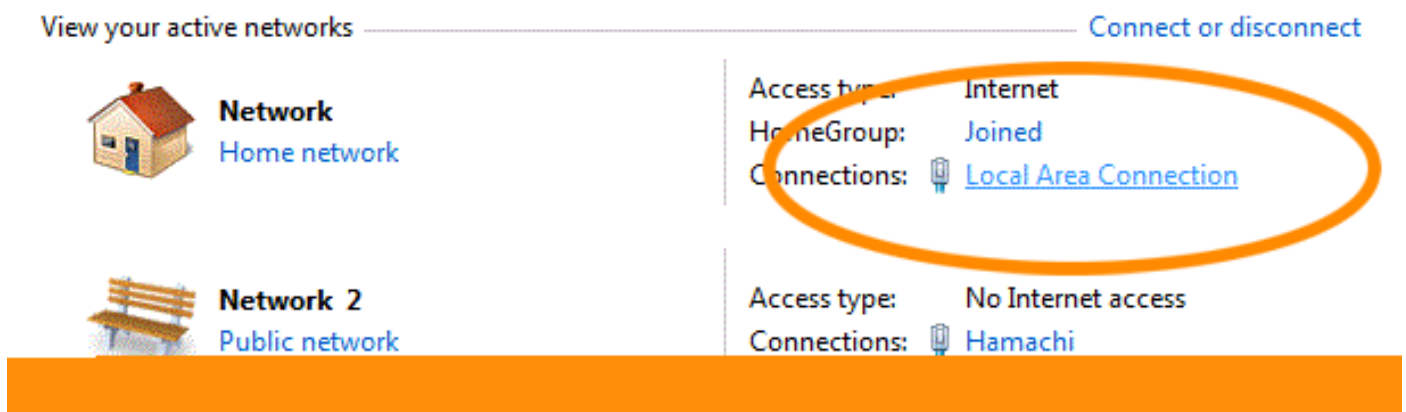


Run...



ネットワークダイアグラム

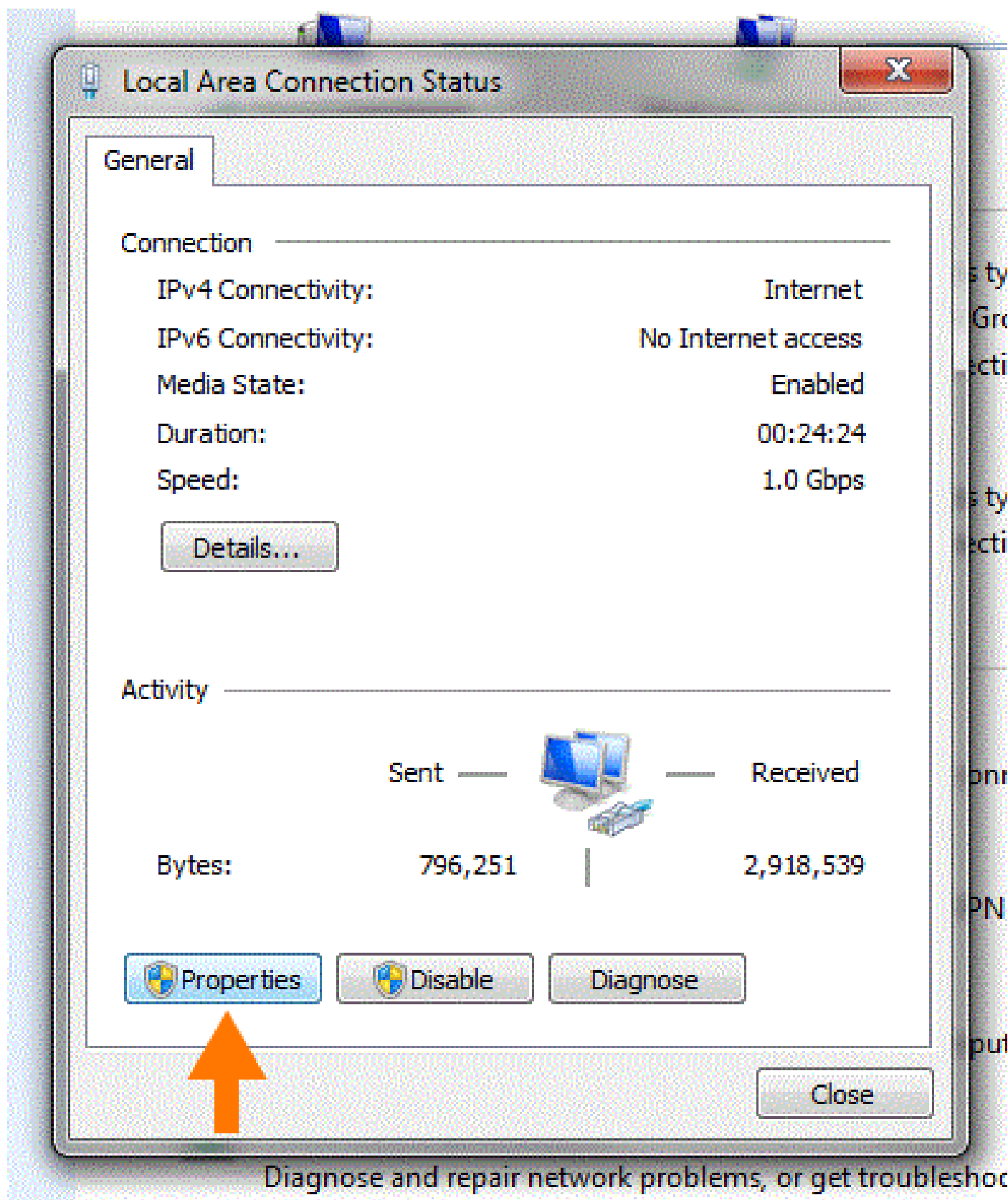
3. Active Networksで、プライマリ接続またはローカルエリア接続を選択します。



ネットワークダイアグラム

4. Propertiesを選択します。

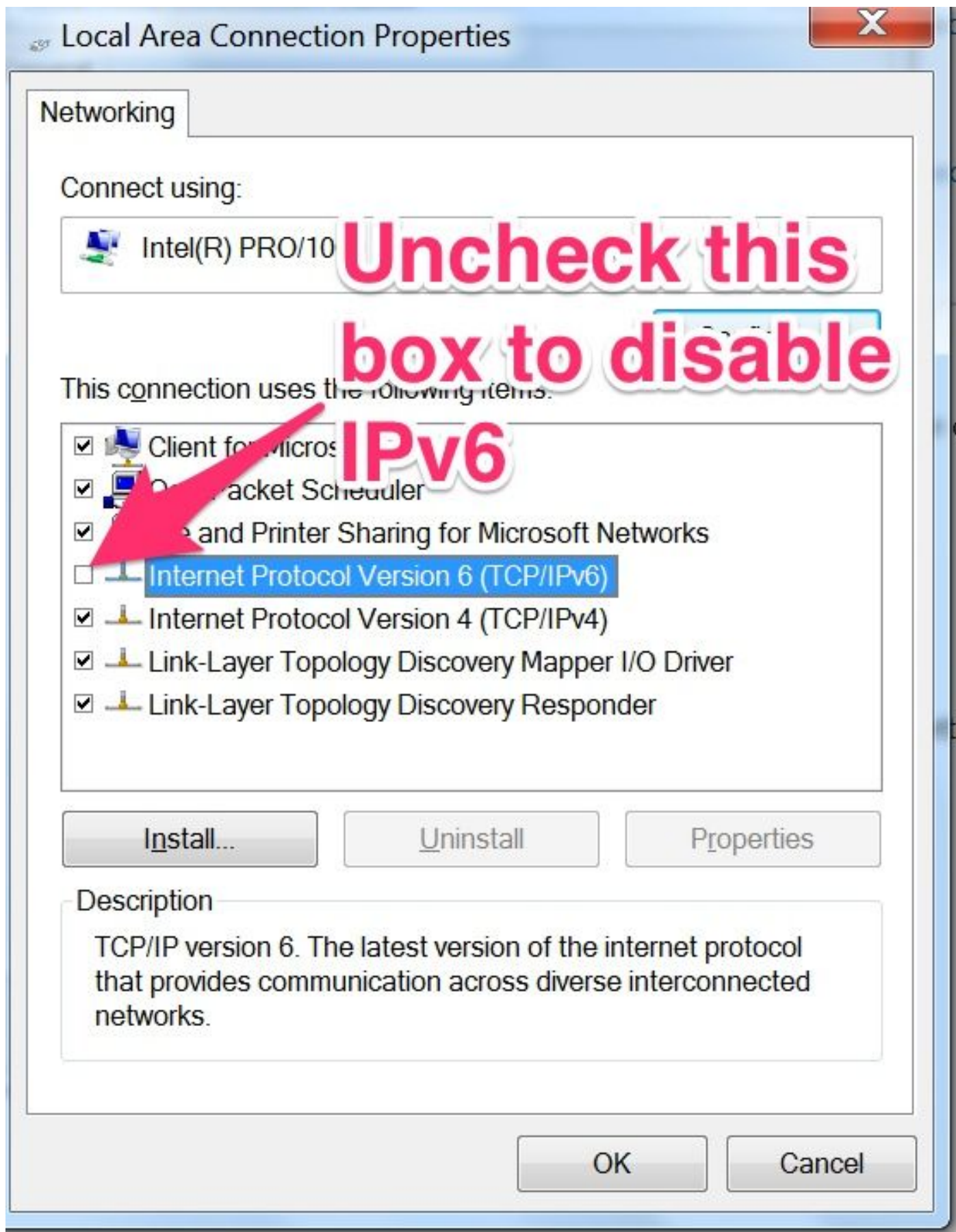
Windows 7では、ネットワーク設定を変更する権限を求めるプロンプトが表示されます。



Diagnose and repair network problems, or get troubleshoot

ネットワークダイアグラム

5. Internet Protocol Version 6の選択を解除します。

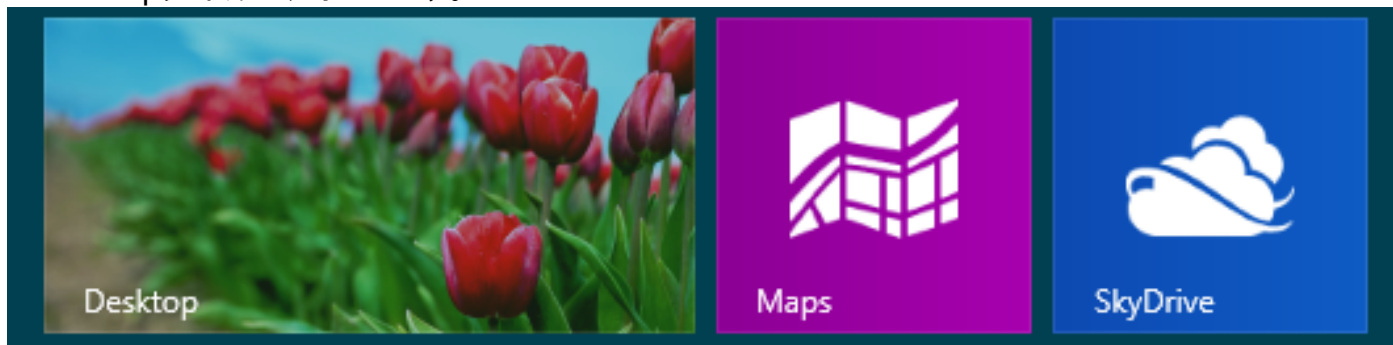


6. OKを選択します。

Windows 8

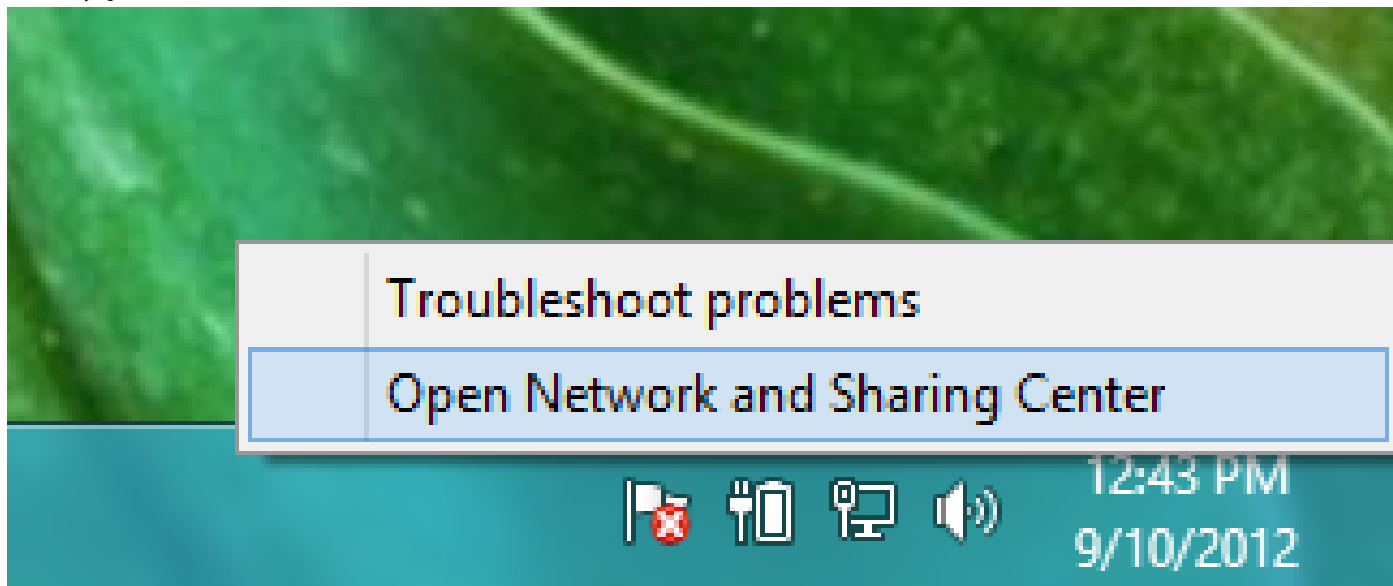
1. Windows 8のStartメニューから、Desktopに移動します。

2. Desktopタイルを選択します。



start_win8_1.pngファイル

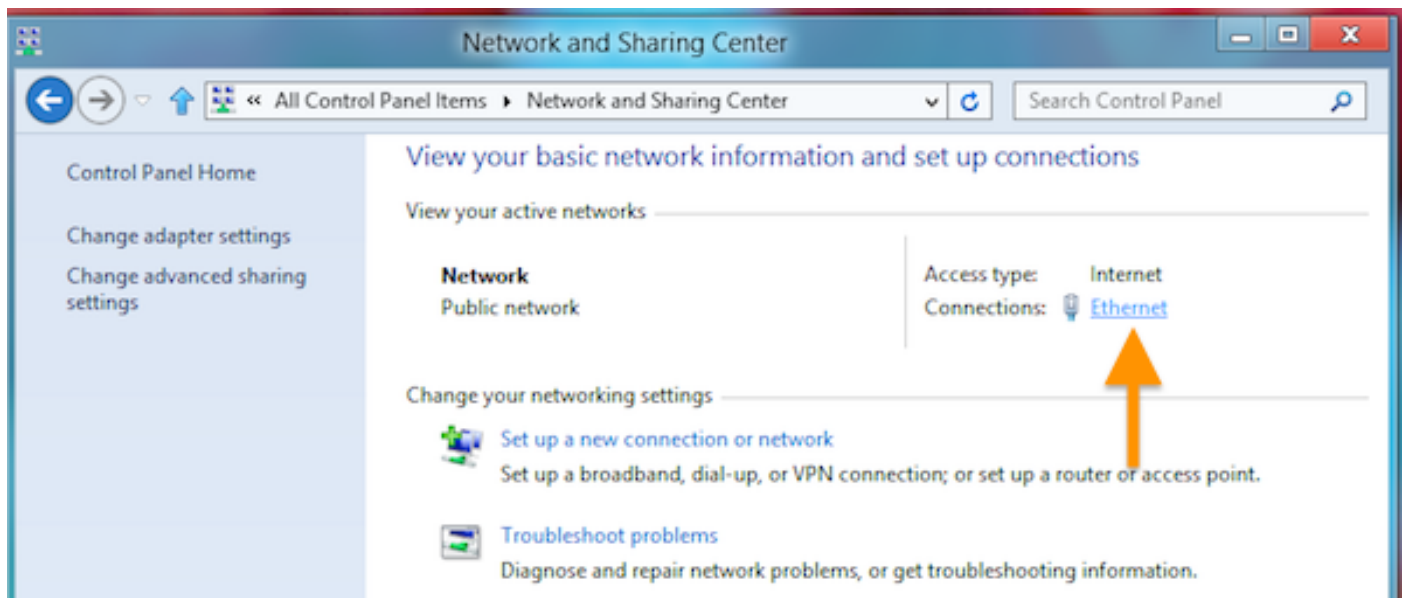
3. デスクトップでNetworksアイコンを右クリックし、Open Network and Sharing Centerを選択します。



start_win8_2.pngファイル

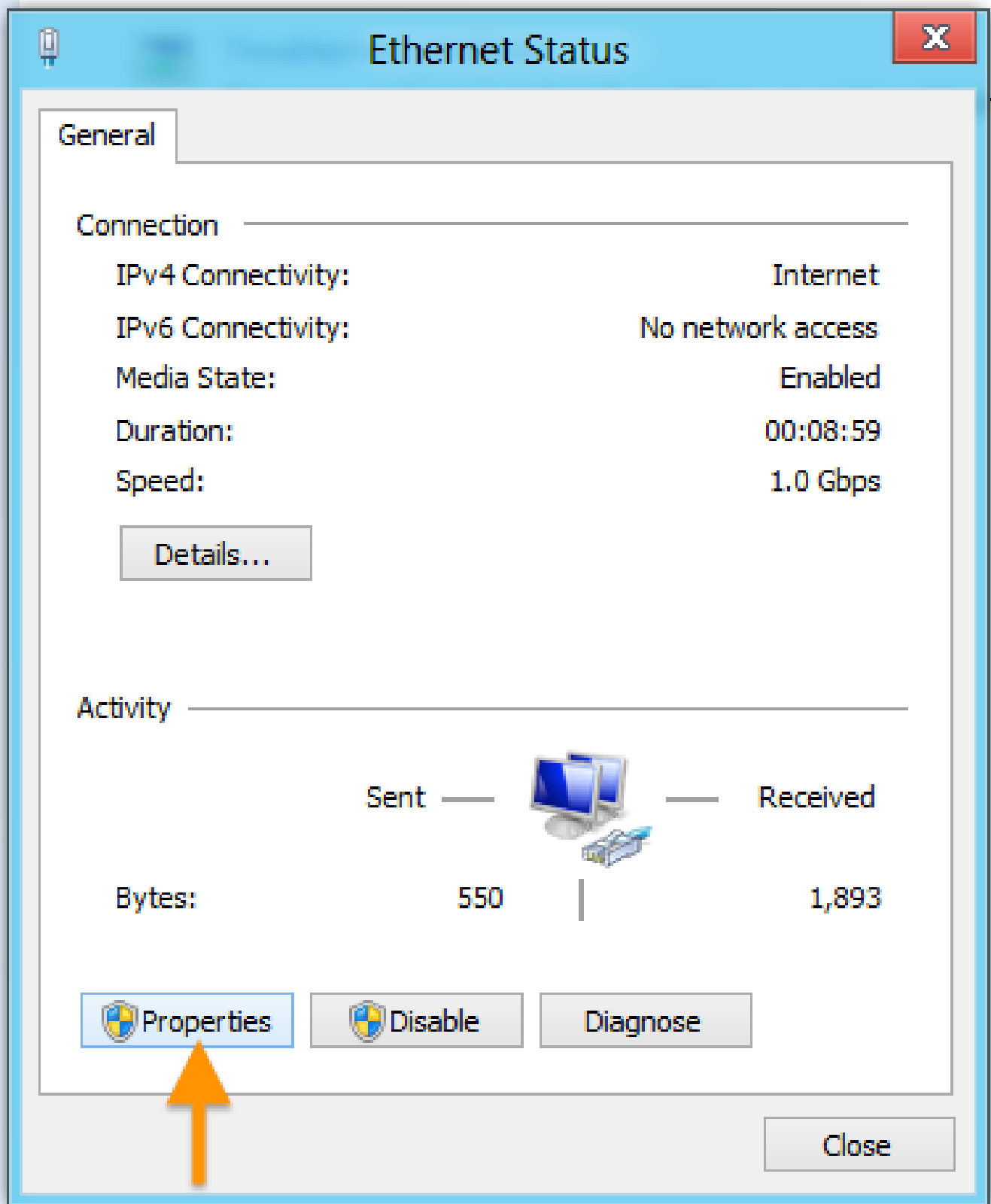
4. Active Networksで、プライマリ接続またはローカルエリア接続を選択します。

オープンネットワークと共有センターで、現在アクティブな接続またはUmbrellaを設定する接続を選択します。この例では、イーサネットアダプタがアクティブな接続です。



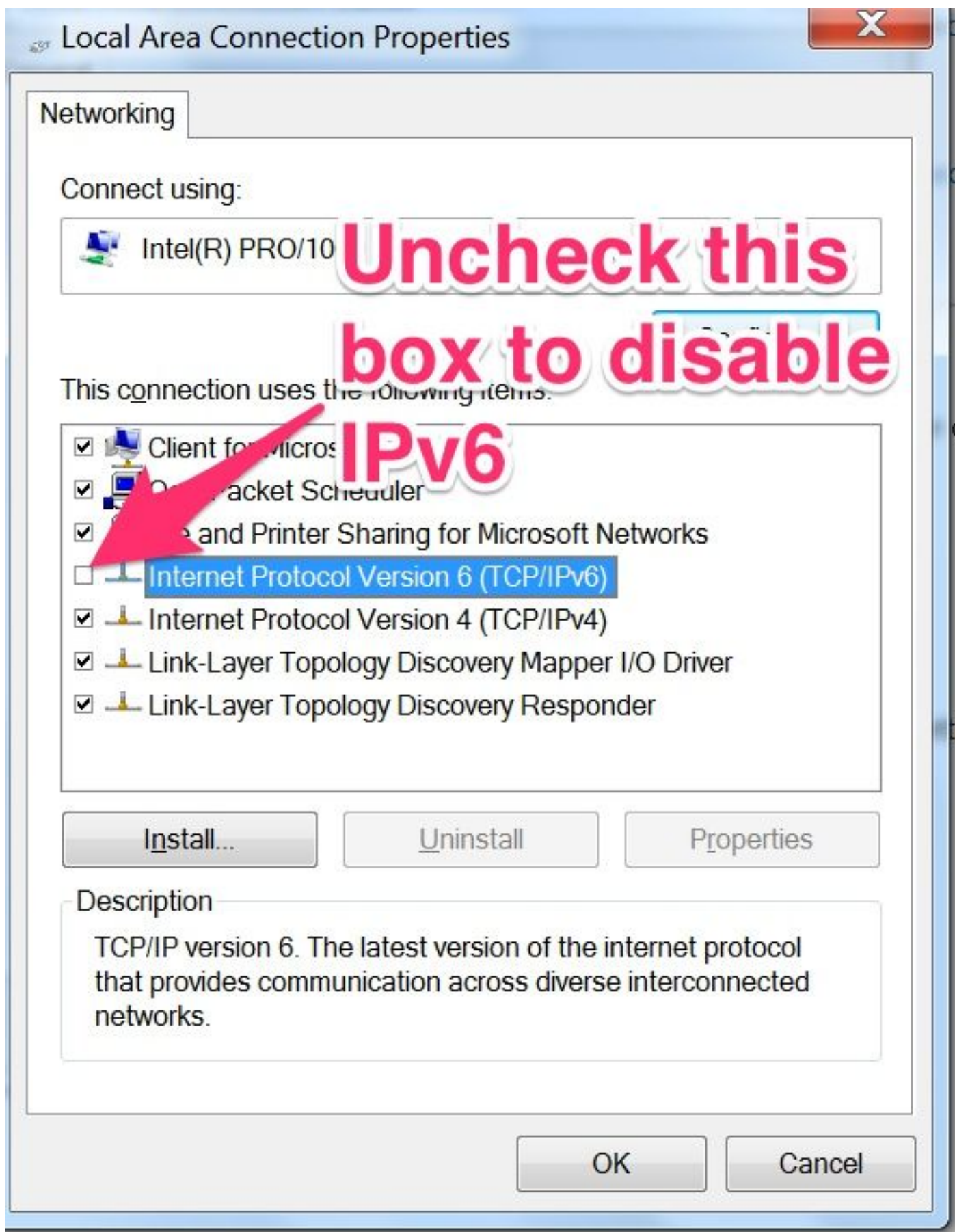
start_win8_3.pngファイル

5. アダプタステータスウィンドウがポップアップ表示されたら、Propertiesを選択します。



start_win8_4.pngファイル

6. Internet Protocol Version 6の選択を解除します。



7. OKを選択します。

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。